

## 2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1		コロナのため外出制限が続き、思うように外出できない。面会も制限している。	コロナ終息後には、思い思いに美容室へ出かけたり、買い物等に出かけることができるよう努める。	・施設内でのレクリエーション行事や楽しみ会を実施する。 ・タブレットでの面会を更に増やせるよう、家族に働きかける。	6か月
2		入居者一人ひとりの持っている力がうまく活用できていない。	一人ひとりの能力を活用できる場所・場面を提供する。	・一人ひとりのニーズ、持っている能力の把握 ・ユニット会議、ケアプラン作成時の話し合いで反映できるようにする。	12か月
3		ルールの中での職員の自発的な行動	・オンライン研修等に参加し、スキル向上に努める。 ・職場の風通しを良くして話し合うように努める。	・職員がルールの中で臨機応変に自発的な行動ができる。 ・職員内での報連相を徹底し、情報共有して改善点はすぐに話し合い、解決していく。	12か月
4					か月
5					か月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。